

2019年11月28日
東日本旅客鉄道株式会社
横浜支社

町田駅スマートホームドア®の改良を行います

JR東日本では、新たな技術を積極的に活用した安全設備の開発と整備に努めており、町田駅では2016年12月より、横浜線下りホーム（4番線）にスマートホームドア®を試行的に設置し、逐次、一部機能の改良を加えながらデータ収集を行ってまいりました。

このたび、これまでの知見をもとに機能向上を図った新しいスマートホームドア®への取り替えを進めるとともに、上りホーム（1番線）への新設を行い、さらなる安全性の向上を図ります。

なお、現在4番線に設置されているスマートホームドア®につきましては一旦撤去を行うこととなり、ご利用のお客さまにはご不便をおかけいたしますが、設置までの間、何卒ご理解をお願いいたします。

※「スマートホームドア」は、JR東日本メカトロニクス㈱の登録商標です。

1. 改良のポイント

定位置停止装置（TASC）の機能を活用することで、開口部が2,800mmから2,000mmとなります



開口部 2,800mm

撤去するスマートホームドア



開口部 2,000mm

新しいスマートホームドア

(1) 安定性が向上します

構造の見直しにより確実な稼働、安定性が向上します。

(2) 列車端部における乗り降りがスムーズになります

バーの収納部を小型化し、電車のドアとホームドアの収納部が一部重なっていた箇所（左下写真）が解消されます。また、列車端部のセットバック（右下写真：ホーム内方への張り出し部分）も解消でき、ホーム上のお客さまの移動スペースが広がります。



(3) 故障の際の復旧が早まります

当社が導入予定の他のスマートホームドアと同じ規格となり、汎用性が高まりメンテナンスや部品交換などがスムーズになることで、故障の際の復旧が早まります。

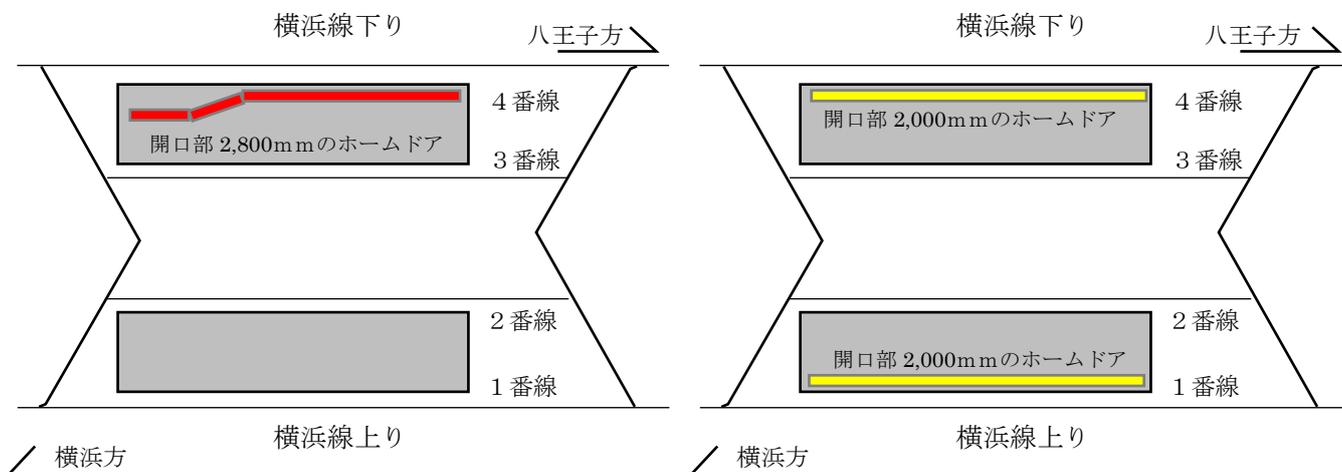
2. 整備概要

●一時的に撤去（2020年1月予定）

・町田駅 4番線

●新設・再設置（2021年春ごろ予定）

・町田駅 1、4番線



※1、4番線ともに基礎工事から施工いたします。

3. その他

- 設置日は決まり次第、駅のポスター等でお知らせいたします。
- 撤去期間中は駅をご利用されるお客さまにご迷惑をお掛けしますが、ホーム上の安全確保に万全を期すとともに早期整備に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※画像等はすべてイメージです。